

JEITA紛争鉱物（コンフリクト・ミネラル） 調査説明会

- 主催：JEITA 責任ある鉱物調達検討会
- 担当部署：国際部
- 参加者数：800名

概要

2010年7月に成立した米国金融規制改革法の1502条（紛争鉱物条項）は、米国証券取引所に上場する製造業者等に、紛争鉱物（錫・タンタル・タングステン・金）に関する米国証券取引委員会（SEC）への報告と情報開示を義務づけました。2013年に始まったこの調査も今年で3回目となります。

JEITA責任ある鉱物調達検討会は、武装勢力の資金源となっている鉱山から製錬所までのサプライチェーンを透明化し、資金源を断つことで武装勢力の弱体化を図り同地域の安定化につなげるという紛争鉱物条項の主旨に賛同しています。これを実現するための紛争鉱物調査にお

いて、共通の課題を抱えるサプライチェーンのメーカー等を支援するために、最新版のCFSI帳票（CMRT）の記入方法を中心とした調査説明会を実施しました。

本年度の調査説明会では、CFSI帳票（CMRT）の記入方法の説明のみならず、2年間の調査結果からテンプレートの回答傾向の変化と課題の共有を目的に、サプライチェーンの最川下にあたる製品製造会社が収集した調査結果を一例に解説を行いました。

また、現在進められているEUにおける紛争鉱物規則案の動向も合わせて説明しました。



昨年の調査経験者に挙手でアンケート



大阪会場は143名の参加

プログラム

第一部 2014年度紛争鉱物調査の振り返りと責任ある鉱物調達への動向

1. 第一回目SECに、提出された紛争鉱物報告書 (CMR)
2. 2013年、2014年度のCFSI帳票 (CMRT) による調査結果と傾向
3. 2014年度調査での課題
4. CFSIにおける標準的な製錬所 (SSN) 情報の現状と今後
5. EU規則案の動向

第二部 2015年度紛争鉱物調査の留意点

1. 紛争鉱物調査の背景と様式
2. CFSI帳票 (CMRT) の各設問の説明
3. 製錬所情報の名寄せについて
4. CFSI帳票 (CMRT) Rev4.00の不具合に関して

第三部 質疑応答

開催都市	日程	時間	司会	講師 ①	講師 ②	参加人数 (名)
東京	6/4(木)	① 10:00 - 11:30	(株)フジクラ	パイオニア(株)	TDK(株)	80
		② 13:00 - 14:30	(株)JVCケンウッド	日本電気(株)	(株)東芝	43
		③ 15:30 - 17:00	アルプス電気(株)	日本電気(株)	(株)東芝	85
	6/5(金)	④ 10:00 - 11:30	日本ケミコン(株)	パイオニア(株)	コニカミノルタ(株)	67
		⑤ 13:00 - 14:30	富士通(株)	KOA(株)	コニカミノルタ(株)	82
		⑥ 15:30 - 17:00	(株)日立製作所	太陽誘電(株)	パイオニア(株)	101
仙台	6/9(火)	15:00 - 16:30	パイオニア(株)	太陽誘電(株)	TDK(株)	46
大阪	6/11(木)	① 13:00 - 14:30	オムロン(株)	シャープ(株)	(株)村田製作所	70
		② 15:30 - 17:00	(株)マキタ	ローム(株)	京セラ(株)	143
福岡	6/12(金)	15:00 - 16:30	京セラ(株)	京セラ(株)	パナソニック(株)	69
4都市		10回				786